

YRS シリーズ



YRS-SP3 ※測長器オプション

縮絨機導入の目的

生地寸法安定、可縫製の向上、製品価値の向上を目的とする。

生地寸法変化にはハイグラルエキスパンション、緩和収縮、熱収縮があります。これらの現象を安定させる為に生地に加湿、加熱、冷却をノーテンションで行う必要があります。

加湿、加熱、冷却を生地全面に対し、正確かつ均等に行わなければ逆効果となります。

YRSの特長

- ①均等な加湿、加熱、冷却をノーテンションで行います
- ②蒸気ヒーターを採用する事により電気消費量を抑さえ、従来式の機種に比べランニングコストが1/5～1/8となりました
- ③独自のヒーター機構により正確にすばやく生地に熱を与える事ができます。またウール素材の毛羽立ちを抑え表面感を高める事が可能です。



巻取り機・YW-182

縮絨された生地をローテンションでソフトに巻取る事ができます。

形式	電気容量	空気	蒸気圧/消費量	処理幅	処理速度	外形寸法	重量
YRS	3相200・380V/3Kw	0.5Mpa	0.6Mpa/150Kg	1,800mm	最大15m	4,840×2,500×1,870	2,500Kg
YW-182	3相200・380V/0.2Kw	-	-	1,800mm	最大15m		100Kg

※改良の為予告なく変更することがあります

お問い合わせ先はこちら

 **ワイエイシイマシナリー 株式会社**

〒196-0021
東京都昭島市武蔵野 3-10-6

E-Mail cs@yac.co.jp

インターネットの情報もご覧ください

<http://www.yac.co.jp/>



代理店はこちら